

デイリーレポート

船長署名 *T. Okumura*

船 名	大 島 丸		情報発信日時	2025 年 11 月 14 日 12 時 00 分			
現 在 位 置	航海中	12 時 00 分	概位		安芸灘		
		<Lat. 34 - 04.6 N / S Long. 132 - 48.7 E / W >					
	停泊中	時 分	概位				
		<Lat. - N / S Long. - E / W >					
	錨泊中	時 分	概位				
		<Lat. - N / S Long. - E / W >					
操業中	時 分	概位					
	<Lat. - N / S Long. - E / W >						
観測中	時 分	概位					
	<Lat. - N / S Long. - E / W >						
本船状況 気象海象	針路： 221 度 船速： 12.5 kt 天候： bc						
	風向： NE 風速： 5.5 m/s 視界： 7 浬						
	波高： 0.2 m 風浪階級： 2 うねり階級： 1						
乗船者 状況	乗組員	現在員： 19 名		健康状態： 良好 不良			
		摘要：					
	生徒	現在員： 12 名		健康状態： 良好 不良			
		摘要：					
	指導教官	現在員： 3 名		健康状態： 良好 不良			
		摘要：					
	アドバイザ スタッフ	現在員： 1 名		健康状態： 良好 不良			
		摘要：					
○本船動静							
・ 11月13日18時30分～11月14日09時40分新居浜沖錨泊							
【学校側コメント】							
昨日は神戸出港から愛媛県新居浜沖に錨泊するまで10時間程の航海でした。この区間には極めて重要な航路が設けられており、実習生はコンパステッキでこれまでの講義内容や自分自身で勉強したことを実際の場面状況下で更なる知識と実技の諸々を体験しました。							
本日は瀬戸内海でも航海の難所と称される「来島海峡航路」を通航します。この航路は潮流の流れる方向で通航する水道が定められています。更には通航する際にも、法規によりどこでどうするかを明文化しています。地形を確認しながら、適用される法規を教科書に目を通して今一度勉強して欲しいと思います。他の船舶も多いです。大きさも種類も多彩です。しっかりと見張りをを行い、必要と思われる船舶は躊躇することなく報告する。情報を共有することが極めて重要です。そのことが安全運航につながるのですから。							